

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.236)

## 1. PCB処理安全監視委員会の開催

10月31日(火)に、令和5年度第1回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が豊田PCB処理事業所で開催されました。



JESCOからは、PCB廃棄物処理事業の処理実績と進捗状況、周辺環境への影響やトラブルの発生がないことなどを報告し、今年度末までの処理完了に向けて、安全確実に処理事業を進めていることを説明しました。

環境省からは、豊田事業の高濃度PCB廃棄物処理を令和6年3月末までに終えるため、処分委託契約等の期限を示して、東海地区の4県と8政令市と共に対応していることが説明されました。

上記のほか、JESCOからは、豊田PCB廃棄物処理施設の解体撤去計画の基本的な対応と、令和12年度までの解体撤去工事の工程と工期、工事の流れなどを説明しました。また、コンデンサー自動解体ラインの解体撤去工事の状況写真をご覧いただき、工事の安全対策と安全活動の具体的な取組などを説明しました。

豊田市からは、豊田PCB廃棄物処理施設の立入検査の実施状況、令和5年度PCB環境モニタリング調査の結果、PCB処理安全監視委員会作業部会(6月2日)の議題と主な意見・回答などの報告がありました。



## 2. 事業部会委員が解体撤去現場を視察



(作業で使用する防護マスクの説明)

10月4日(水)に、弊社の豊田PCB処理事業部会の高岡主査(京都大学大学院教授)始め4委員が、当事業所の解体撤去現場を視察されました。JESCOからは、解体撤去工事の進捗状況や防護服と防護マスクを用いた作業員のPCB暴露防止対策などを説明しました。

委員からは、作業員への危険予知などの質問があり、作業前ミーティングで暴露防止対策や事故防止、火気使用の留意事項などを全作業員で確認していることを説明しました。

### 3. 総合防災訓練を実施しました

10月30日(月)に、火災時の事業所全従業員の安全確保と被害の最小化を目的に、豊田市南消防署と合同で総合防災訓練を実施しました。

今回は、事業所南側に設置した解体撤去工事の仮設事務所を発災現場に、工事業者を含めた総合防災訓練としました。工事業者による屋外火災報知器の発報と火災発生状況報告を受け、事業所館内へ緊急放送による屋外ピロティへの緊急避難指示、現場での人員点呼(安否確認)などを速やかに展開しました。



(災害対策本部の人員点呼の様子)



(豊田市南消防署指揮隊との情報伝達の様子)

同時に、災害対策本部と現地指揮本部を立上げ、119番通報、自衛消防隊の屋外消火栓による初期消火訓練、救護班による怪我人救出訓練を実施しました。消防隊の到着後は、南消防署指揮隊へ避難・災害状況及び危険情報等の伝達を確実にいき、消防車による放水と火災鎮火後の確認に至るまで、実践さながらの有意義な訓練となりました。

### 環境報告書2023を作成しました

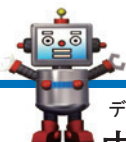
JESCOでは、昨年度の事業活動に係る環境配慮等の状況をとりとめた「環境報告書2023」を9月26日に公表しました。

この環境報告書には、当社の基本理念や行動指針、循環型社会形成への取組をはじめ、PCB処理事業の完遂に向けた処理手続き促進の取組や処理実績にかかる各種データ、各事業所の環境モニタリングの結果なども記載しています。



詳しくは、右のQRコード、または以下のURLからご覧ください、

<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/envirorep.html#anchor01>



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

